

しょうがくせい みな  
小学生の皆さんへ

れんきゅう お  
連休は終わりました。といっても、あいかかわらずSTAY HOME(お家にいよう)の日々です。

すうかげつ みみ  
この数ヶ月、よく耳にするようになった言葉が色々あります。その中に、「安全」「安心」というのがあります。

わたし がっこう し など つか わたし いまいちばん ほ  
私も、学校からのお知らせ等によく使っています。きっと、私たちが今一番欲しいものが、この「安全」

「安心」なのではないでしょうか。そこに出てくる「安」という漢字は、変わったことがなく穏やかで落ち着

いている、心配がない、安らかである、という意味で使われます。確かに、変わったことがないのが一番。

おも なや やす  
思い悩むことなく、安らかでいたいです。「安」という字のイメージが、今は特に気持ちよく感じます。

ところで、キリスト教では、この「安」は「シャローム(平安・平和)」といいます。復活なさったイエス様が、

でし ま なか た  
弟子たちの真ん中に立っておっしゃった「あなたがたに平和があるように」(ヨハネによる福音書20:19)

ことば しんこう しゅっぱつてん  
という言葉が、信仰の出発点です。イエス様の最高の願いは、私たちが安らかであるようにということな

のです。

しかし、このヘブライ語の「シャローム」は、ただ何も悪いことが起こらないということの意味するのではあ

りません。お友だちや家族の方とのけんか、火事や地震、戦争などのいやなことがないことではありません

かみさま いのち  
。神様から命をいただいて生きようになった人間が、神様を信頼し、神様との生き活きとした交わり

なか  
の中にあることを表しています。さらに、自分だけがいい思いをしていることではなく、神様とのシャローム

い ひと  
ムを生きる人は、つらいことや苦しいことの中でもシャロームを人々に届け、分かち合う人なのです。

へいわ じつげん ひとびと さいわ  
「平和を実現する人々は、幸いである、その人たちは神の子と呼ばれる」(マタイによる福音書5:9)とイ

さま  
エス様がおっしゃったとおりです。

ひじょうじたい なか あんぜん あんしん ねが  
こんな非常事態の中で、「安全」「安心」を願うあまり、自分だけの「安」で満足することがありませんよう

かぎ おお かみさま ところ わ て  
に。限りなく大きい神様の心から湧き出る「シャローム」をいただき、その

「シャローム」をまわ ひろ  
まわりに広げていくことができますように。

